キチジョージカルチャー
吉joji Culture

Kichijoji, where various cultures come together.

TAKE FREE

吉祥寺の古着屋

Thrifting & Vintage shop Map

& Anime Manga City アニメ・漫画の街

唯一無二の吉祥寺カルチャー
The one and only Kichijoji culture

再開発とともに1960～70年代になると吉祥寺はジョージタウンと呼ばれ、サブカルチャーの街としての一面を持つようになった。「ジュク」から「ジョージ」へ、若者が新宿から「個性」を求め吉祥寺に集まるようになった。映画館やライブハウス、喫茶店やジャズバー、今も続く商業、そしてサブカルチャーの魅力が加速していった。現在では大型商業施設や井の頭恩賜公園の魅力も加わり、住みたい街としても人気が高い吉祥寺。駅周辺を少し歩けば、歴史や文化、自然と活気を感じることができる、唯一無二の街となっている。

駅から井の頭恩賜公園へ向かう七井橋通りは、近年の古着ブームの影響もあり古着屋が軒を連ねている。このエリアに限らず10年、20年と続く古着屋も吉祥寺には多くあり、ブームだけではない、それぞれの個性を活かした吉祥寺らしい古着カルチャーを発信している。

海外セレブが着用したことで古着ブームの火付け役になったTシャツ、題材の多くはバンドだが、他にも映画やアニメ・漫画を題材としたものもある。市内や近隣にはマンガ・アニメ会社が複数あり、住んでいる漫画家も多い吉祥寺。歩けば漫画コンテンツとコラボしたマンホールを見ることができる。音楽や映画はもちろん、様々なサブカルチャーと融合した吉祥寺で古着屋を巡るのも何か新しい発見があるかもしれない。吉祥寺ならではの古着屋とサブカルチャーを是非体験してみてほしい。

With the wave of urban redevelopment in the 1960s - 70s,Kichijoji came to be known as "Joji-town," emerging as a hub of subculture. As the scene shifted from "Juku" to "Joji", young people began drifting away from Shinjuku, drawn to Kichijoji in search of individuality. Cinemas, live music venues, cafés, jazz bars, local businesses—each element fueled the area's growing cultural magnetism.
Today, the appeal of large commercial complexes blends seamlessly with the natural beauty of Inokashira Park, cementing Kichijoji's reputation as one of Tokyo's most desirable places to live. A short stroll from the station reveals a rare balance of history, culture, greenery, and vibrant street life—making it a truly one-of-a-kind neighborhood.

With numerous manga and animation studios in and around the area, and many artists calling it home, Kichijoji is deeply rooted in culture. Walk the streets and you'll even spot manhole covers designed in collaboration with manga titles.
Music, film, fashion, and subculture collide here. Exploring vintage shops in Kichijoji might just lead to unexpected discoveries.
This is a place where vintage fashion and subculture coexist organically—an experience unique to Kichijoji and not to be missed.

発行：一般社団法人武蔵野市観光機構　　制作：株式会社サブラニア

cover　Photo：桝田涼太　Model：鶴岡吉宗　春日愛咲
Men's Style：HLVTC　Women's style：iti vintage clothing & humor

& Anime Manga City アニメ・漫画の街

日本が世界に誇る「MANGA」をアートとして魅せ、吉祥寺から世界に発信するギャラリーゼノン。そして漫画やクリエイター向けの参考書が並ぶ空間で創作欲を刺激するちょっと変わったクリエイターズラウンジゼノンが吉祥寺駅から5分ほどの場所にある。運営は漫画出版社コアミックス。地域の活性化にも参加し、吉祥寺エリアのマンホールは「北斗の拳」や「シティーハンター」などのコアミックス作品のデザインとなっている。（2026年２月現在）

Gallery Zenon is a cultural hub that presents Japan's world-renowned MANGA as art, sharing its creative spirit from Kichijoji with audiences around the world. Just a five-minute walk from Kichijoji Station, this unique space doubles as an unconventional creators' lounge—lined with MANGA and reference books for artists—that sparks inspiration the moment you step inside.
Operated by manga publisher Coamix, Gallery Zenon is also deeply engaged in revitalizing the local community. Throughout the Kichijoji area, manhole covers designed with iconic Coamix titles such as Fist of the North Star and City Hunter can be spotted, seamlessly weaving MANGA culture into the cityscape itself.

※ギャラリーの展示内容、ラウンジの予約、営業時間・定休日などはそれぞれの施設のQRコードよりご確認ください。

表紙のQRコード（Instagram）で毎月、各店舗から購入した商品をプレゼントしています。

吉 joji Culture MAP

kokoro

Zootie

VOLO

フロリダ世界支店 吉祥寺

dracaena NORTH

Boogie

N.vintage

YOUNGBLOODS

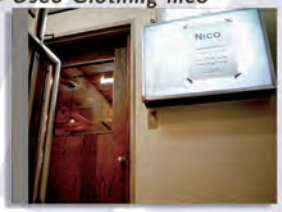
Orfeo

iti vintage clothing & humor

New York Joe Exchange

dracaena 吉祥寺本店

フラミンゴ吉祥寺店



Used Clothing nico

GALLERY ZENON
CREATORS LOUNGE ZENON

呑楽Neko

古着屋アドギロブリハルヘビ

Assist tool
【Degital City MAP】

Design manhole
★：デザインマンホール

©武論尊・原哲夫／コアミックス 1983　©北条司／コアミックス 1985

©北条司／コアミックス 1981　©隆慶一郎・原哲夫・麻生未央／コアミックス 1990

©アジチカ・楠村真也・フクイタクミ／コアミックス　©新久千映／コアミックス　©次原隆二／コアミックス 1982

井の頭恩賜公園

今回紹介できなかった他にも、まだまだ吉祥寺エリアには魅力的な店舗があります。

Scan the QR code on the cover for more details on each store.

1 ひと癖ふた癖の中の安心感
A quiet comfort beneath the quirks.

営業時間―平日:13時～18時
土曜:12時～19時 日祝:12～18時
定休日―SNSをご確認ください。
※オンライン販売◎ / ウィメンズも◎

N . VINTAGE

定番ではないひと癖ふた癖ある商品を意識してるN.vintage。癖と言ってもオーナーの人柄とセンスでバランスの良いアイテムが並び、どれもその癖をうまく着こなせそう、着てみたいと思わせるものばかり。オーナーが好きでストックも豊富にあるというアイルランド製フィッシャーマンニット。シンプルな見た目だが編み方がその人たちの家紋のようになっていてどれもデザインが違う。このお店らしい安心感と癖のあるアイテムだ。

2 古着愛に溢れる店 それが答え
A store fueled by a genuine love for vintage that's the answer.

営業時間―13時～20時
定休日―SNSをご確認ください。
※オンライン販売◎

KOKORO

お客さんはもちろん、スタッフとも和気藹々と話すオーナー、これまで古着しか着たことがないと語るほど古着愛に溢れている。卸の仕事からkokoroをスタートし14年。ずっと古着を見て関わっているからこそ、お客さんにも商品をよく見てほしいとのこと。実際に店内の商品はコンディションが良く、質の高いものが見やすく並んでいる。オープン当初から続く毎日入荷スタイル、朝のインスタグラムのチェックを忘れずに。

3 UKの「好き」を発信し40年
Sharing a love for UK style for over 40 years.

営業時間―12時～19時
定休日―SNSをご確認ください。
※ウィメンズも◎

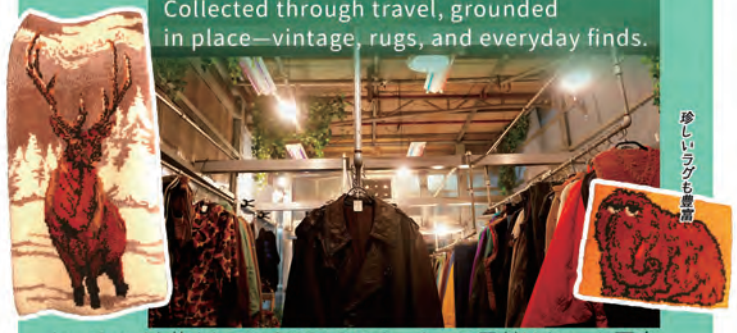
Zootie ESTABLISHED 1998 TOKYO

1940-60年代のイギリスのヴィンテージを扱うZootie。その頃のイギリスサブカルに見られた反骨精神のように、流行とは反転して「好き」を続けてきたと語るオーナー。培った経験や知識、仕入れ、お客様と真摯に向き合うスタイルで、検索しても出てこないようなアイテムが並ぶ。広い年代の人が訪れるのも頷ける。特にデッドストックやワンオーナーで状態の良いBarbourや、漁師の日常着ガンジーセーターはさすがの品揃え。

4 旅する古着屋の希少なボロ
VOLO—Rare Vintage. collected through journeys.

営業時間―13時～19時
定休日―SNSをご確認ください。
※ウィメンズ、雑貨も◎

VOLO



ヒッチハイク旅もしていたVOLOのオーナーの買付はちょっと面白い。山にテントを張り拠点にしたり、入国が難しいアフガニスタンの手織りの絨毯を仕入れたいと思えば、隣接するウイグル地区に行ってみたり。そういった現地買付で集めた商品だからこそ値段も安く設定でき、中には希少なものもある。扱う商品はもちろんお店も入りやすくなっているので古着ビギナーにもおすすめ。ラグや雑貨も豊富で楽しいお店。Instagramにはオーナーの旅の記録のアカウントも。

5 見たことない服が見れる店
Discover clothes you've never seen before.

営業時間―平日:14時～21時
土日祝:13時～21時
定休日―SNSをご確認ください。
※オンライン販売◎ / 関連居酒屋「Map:5a」

Boogie

オープンし9年目になるBoogie、売り場は広くはないがそこには珍しい形や色、デザイン、モデルの古着が並ぶ。面白く見たことのないような服をジャンルレスでセレクトしていて、知名度の高いブランドでも実は希少なアイテムばかり。値段もできるだけ安く設定していてすぐに売り切れる商品も多い。面白いもの好きなオーナーは同級生に声をかけコロナ禍に居酒屋もオープン。古着だけでなくこちらのお店も夢と面白さが詰まっている。

6 あなたを引き立てるためにできること
Everything we do is to bring out the best in you.

営業時間―13時～21時
定休日―SNSをご確認ください。
※オンライン販売◎

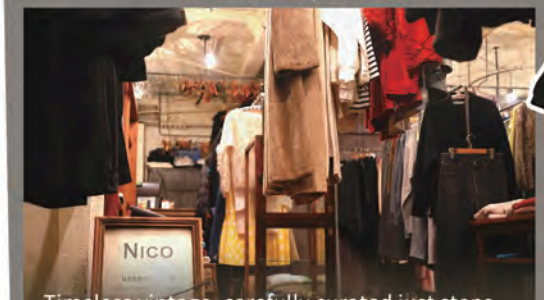
YOUNG BLOODS

ミシンとレコードが特徴的な店内。実際に仕立てやお直しもこなす珍しい古着屋(オーダーやアーティストの衣装も時々制作しているそう)。置かれたレコードから「Ride the Wind」を流し、アメリカのフォーク・ロックバンド「Young bloods」のように気取らずルーツになるように名前を決めたと教えてくれたオーナー。扱う古着も着た人を引き立てるようなものを意識して仕入れているのが見てわかる。

7 流行×普遍のスタイル
Where trends meet timeless style.

営業時間—平日：14時～21時
土日祝：13時～21時
定休日—SNSをご確認ください。
※オンライン販売◎ / ウィメンズも◎

NICO



Timeless vintage, carefully curated just steps from Kichijoji Station.

SNSではコーディネートの提案も見ることができる

吉祥寺駅南口を出てすぐにあるNICO。この場所で20年古着を扱っている。時代でさまざまな流行があったが、その中でも普遍的でいつまでも着られるものを意識して仕入れをしているそう。落ち着いた雰囲気の店内には大人らしさも感じるシンプルで合わせやすい古着たちが並ぶ。選んだ古着とも組み合わせやすい小物、Tシャツなどは新品の商品があるのも嬉しいポイント。

8 トレンドとの組合せ方⇒
How to pair vintage with the now ⇒

営業時間—12時～20時
定休日—SNSをご確認ください。
※ウィメンズが豊富◎ / オンライン販売◎

Orfeo

Remake Command Knit Dress

Where trends, archives, and military spirit meet in fearless combinations.

Remake Frill Command Sweater

トレンドにあったヴィンテージが並ぶ店内。珍しいものやブランドアーカイブの他、ミリタリーやスポーツライクなアイテムも豊富で着こなしを考えるのも楽しくなる。オーナー自ら制作に関わるオリジナルやリメイクの商品もあり、Orfeoならではの組合せができそう。古着屋でもありながらブランドともコラボするなど吉祥寺からトレンドを発信している。ウィメンズが中心だが、その中にあるメンズのセレクトは目を惹くものが多い。

9 新しい自分、見つかるかも
You might just discover a new side of yourself.

営業時間—平日；12時～21時
土日祝：11時～21時
定休日—SNSをご確認ください。
※ウィメンズ、雑貨も◎ / オンライン販売◎

iti

店頭のディスプレイ

Color, contrast, and ideas—styling itself becomes the attraction.

古着の着こなしはなかなか難しい。そんな時はこのお店のトルソーを参考にしてみると、色使いやアイテムの面白い組み合わせが発見できる。「うちのお店らしい」と提案してくれたUS NAVYのセーラーハット（表紙）も着こなしによってシンボル的なアイテムに。2階へ続く螺旋階段を上ると、人気アイテムから豊富な雑貨類まで、ワクワクしながら店内を楽しむことができる。

10 古着の宝石箱のような店
A treasure box of vintage finds.

営業時間—12時～20時
定休日—年末年始
※ウィメンズも◎ / 買い取り◎

NEW YORK JOE EXCHANGE BUY TRADE SELL

Under ¥10,000, every piece invites the thrill of the unexpected.

メンズ＆ウィメンズともに品数が豊富

古着屋が立ち並ぶ七井橋通りのひとつのシンボルと言ってもいいニューヨークジョー。特徴は全商品が一万円以下ということ。毎月第一日曜日には半額セールも開催していて、オープン時には列ができることも。ジャンル問わずヴィンテージからブランド古着までが並び掘り出し物が見つかることも多い。買取査定では現金だけでなく商品とのトレードも可能で古着ファッションを楽しませてくれる、宝島のようなお店だ。

11 長く愛せる日常使いの古着を
Vintage made for everyday wear, meant to be loved for years.

営業時間—11時～20時
定休日—年末年始
※オンライン販売◎ / ウィメンズも◎
北口にも店舗あり「Map:11a」

dracaena KICHIJOJI

Refined everyday vintage from the U.S., Canada, and Europe—made for life near Inokashira Park.

ブランドのヴィンテージも豊富にそろう

アメリカ・カナダ・ヨーロッパから仕入れた選りすぐりの古着がずらりと並ぶdracaena。店内は井の頭公園の四季折々の表情と街の空気に馴染む空間となっている。ドラセナ本店が目指すのは、奇抜さではなく、洗練された日常着。さりげなく個性を引き立てる、長く愛せる古着をセレクト。北口の店舗はアメカジが中心、週末には3階のヴィンテージエリアが開放されている。

12 100年前から100年後への経過点
Bridging 100 years past and 100 years ahead.

営業時間—平日：12時～21時 土日祝：11時～21時
定休日—SNSをご確認ください。
※オンライン販売◎ / ウィメンズも◎
同じ通りと北口に姉妹店あり「Map:12a、12b」

Flamingo www.flamingo-online.jp

印象的なお店のシンボル

Vintage meant to last another hundred years, glowing near the park.

井の頭公園入口手前の象徴的なフラミンゴのネオン。2階に登ると所狭しと古着が並んでいる。全国に系列店を展開していて取り扱う数が多いからこそできる仕入れと提供もある。「100年着られた古着をもう100年着る、フラミンゴで」というコンセプトで厳選された古着たちが手に取りやすくなっている。古着と合わせるために生まれたオリジナルブランド「Fafatt」やリメイクも展開している。